2025年5月30日

2024年度 国際社会貢献センター（ABIC）事業報告

（延べ人数）

活動分野	主要事業	主な活動状況	2020年度実績	2021年度実績	2022年度実績	2023年度実績	2024年度 実績	2024年度 目標
政府機関関係	ODA関連の人材紹介・推薦、政府機関諸事業（中小企業支援等）の受託および人材紹介・推薦、各種セミナー等への講師派遣、等	2024年度の活動実績（延べ人数）は156人となり、前年度に比べ54人の増加となった。主な活動は以下の通り。 ・ 経済産業省：「中小企業等アウトリーチ事業」受託企業の安全保障貿易管理アドバイザーとしてABIC会員2人が活動を継続した。 ・ 内閣府：「遺棄化学兵器処理事業」受託企業のエンジニアとしてABIC会員1人が採用され活動した。 ・ 日本貿易振興機構：2024年度も業務委託契約を締結し、「新輸出大国コンソーシアム　パートナーによるハンズオン支援業務」、「輸出プロモーター業務（農林水産・食品分野）」の専門家として各々6人、2人のABIC会員が採用され活動した。 ・ 中小企業基盤整備機構：令和6年度国際化支援に係る中小企業アドバイザーとしてABIC会員21人が採用され活動した。	47	67	77	102	156	120
NGO / NPO等 非政府機関関係	NGO/NPO、国際機関など非政府機関への人材紹介・推薦、等	2024年度の活動実績（延べ人数）は9人となり、前年度に比べ6人の増加となった。主な活動は以下の通り。 ・ 国際環境NGOのプロジェクトマネジメント人材等としてABIC会員3人が活動を継続した。 ・ 災害支援NGOのシステム改修・開発プロジェクトマネジメント人材としてABIC会員1人が採用され活動した。 ・ NPO法人の事務局長としてABIC会員1人が採用され活動した。	2	2	0	3	9	6
地方自治体・中小企業支援	地方自治体・関係機関の企業誘致・産品輸出促進・中小企業支援等への人材紹介・推薦、中小企業への直接人材紹介・推薦、各種セミナー等への講師派遣、等	2024年度の活動実績（延べ人数）は386人となり、前年度に比べ30人の増加となった。主な活動は以下の通り。 ・ 全国各地の地方自治体（北海道むかわ町、福島県、品川区、長野県、大阪府、大阪市、神戸市、和歌山県、宮崎県など）および関係産業振興機関（いばらき中小企業グローバル推進機構、埼玉県産業振興公社、東京都中小企業振興公社、滋賀県産業支援プラザ、東大阪市産業創造勤労者支援機構、えひめ産業振興財団、高知県UIターンサポートセンター、高知県産業振興センターなど）にて、多数のABIC会員が採用され地場中小企業の販路開拓、輸出・海外進出などを支援した。 ・ 2024年4月に小田原箱根商工会議所と連携協力に関する協定書を締結し、管内中小企業2社にて各々1人のABIC会員が採用され活動した。	700	581	508	356	386	370
外国企業の対日ビジネス支援、研修	外国企業の日本進出・販路開拓支援、外国企業・政府機関への人材紹介・推薦、日本企業の海外赴任者研修等への講師派遣、等	2024年度の活動実績（延べ人数）は65人となり、前年度に比べ15人の増加となった。主な活動は以下の通り。 ［外国企業支援］ ・ ドイツ系コンサルタント会社のMarketing Advisorとして2人、米国州政府在日共同代表として1人、在日大使館のAutomotive Key Account Managerとして1人のABIC会員が活動を継続した。 ・ 第17回川崎国際環境技術展の日欧産業協力センター主催サイドイベントにてABIC会員6人が通訳として採用され活動した。 ・ FOODEX JAPAN 2025に出展したデンマークパビリオン、トルコ、ベルギー、スペイン、カナダ、スリランカ各企業の通訳としてABIC会員8人が採用され活動した。 ・ 第39回ネプコン ジャパン　エレクトロニクス開発・実装展出展企業の通訳としてABIC会員1人が採用され活動した。 ［研修］ ・ 日本企業8社から計29件（15ヵ国・地域）の海外赴任前研修への講師派遣依頼があり、ABIC会員延べ29人が採用され活動した。	89	67	103	50	65	50
教育	大学・社会人講座	大学・社会人講座等への講師派遣や講座受託	2024年度の活動実績（延べ人数）は220人となり、前年度に比べ16人の増加となった。主な活動は以下の通り。 ・ 26大学・大学院（79講座、1,091コマ）、4社会人講座（4講座、87コマ）にて延べ220人のABIC会員が講師として採用され活動した。 ・ ABIC会員向け「大学講師勉強会」を継続開催した。	212	211	205	204	220	220
教育	小中高校 国際理解教育	小中高校での国際理解／キャリア教育への講師派遣、在日外国籍児童・生徒への日本語学習・生活指導支援、外国人技能実習生への日本語学習支援、等	2024年度の活動実績（延べ人数）は466人となり、前年度に比べ91人の増加となった。主な活動は以下の通り。 ［日本語学習支援］ ・ 東京都多摩市、新宿区の小中学校に通う外国籍児童・生徒への日本語学習・生活指導支援を継続した。また、東京都教育支援機構と多文化共生スクールサポートセンター事業に関する実施協定書を締結し、都立高校・特別支援学校に通う外国籍生徒への日本語指導、保護者面談通訳などの支援を開始した。 ・ 宮城県気仙沼市との包括協定に基づく業務委託契約を更新し、市が運営する外国人技能実習生向け日本語教室の講師としてABIC会員4人が活動を継続した。 ・ パキスタンSuperior Univ.の日本で就労を目指す学生向けオンライン日本語授業の講師としてABIC会員6人が活動した。 ・ Plus W社の在パキスタン大学生向けオンライン日本語トレーニングプログラムの講師としてABIC会員3人が活動を開始した。 ［国際理解／キャリア教育］ ・ 和歌山県教育委員会との連携を継続し、同県の小中高校9校にて国際理解／キャリア教育の講師として延べ8人のABIC会員が活動した。 ・ 大妻中野中学校・高等学校との連携による「ABICグローバル・キャリア・セミナー」の講師としてABICの女性会員2人が活動した。 ・ 関西学院大学との共催により「高校生国際交流の集い2024」を継続開催した。	175	133	210	375	466	400
在日留学生支援・交流		在日留学生・家族への日本語・日本文化学習支援、育児相談通訳支援、バザーへの物品提供協力、等	2024年度の活動実績（延べ人数）は590人となり、前年度に比べ26人の減少となった。主な活動は以下の通り。 ・ 日本学生支援機構が運営する外国人留学生・家族の居住施設である東京国際交流館および兵庫国際交流会館の日本語広場、日本文化教室へのABIC講師派遣を継続したほか、春・秋のバザーへの物品提供、国際交流フェスティバルでの日本文化体験教室開催に協力した。 ・ 東京外国語大学「留学生支援の会」の外国人留学生・研究者等の家族（子弟）への日本語学習支援を継続した。 ・ 兵庫国際交流会館にて日本で就職を目指す留学生向け講演会「ABIC Business Conference」を開催し、ABIC会員2人が登壇した。 ・ ABIC会員向け「日本語教師養成講座」（6ヵ月120時間コース）を継続し、計13人が修了した。開講以来の修了者は累計288人となった。	491	403	573	616	590	680
その他	国際イベント等への協力	各種国際イベントでの通訳・来場者アテンド、等	2024年度の活動実績（実人数）は2人となり、前年度に比べ横ばいとなった。主な活動は以下の通り。 ・ 2024年5月に開催された「KOBE2024世界パラ陸上競技選手権大会」のボランティアとしてABIC会員2人が採用され活動した。	0	0	0	2	2	4
その他	一般人材紹介、その他	一般人材紹介、各種プロジェクトの受託、等	2024年度の活動実績（延べ人数）は120人となり、前年度に比べ17人の減少となった。主な活動は以下の通り。 ・ ABICの人材紹介により正規雇用（常勤、非常勤）されたABIC会員7人が就業を継続した。 ・ 三井物産との在日ブラジル人支援プロジェクト（在日ブラジル人子弟奨学金供与、NPO助成）に関する業務委託契約を更新し、同社OBのABIC会員5人が専任スタッフとして活動した。新たに在日ブラジル人大学生奨学金プログラムが加わり、募集・選考を行った（2025年度開始）。	187	142	153	137	120	150
合　計			1,903	1,606	1,829	1,845	2,014	2,000

会員状況 （2025年3月末）	法人正会員	17社・1団体（増減なし）
	個人正会員	12人（1人増） 新規入会：國分文也氏
	法人賛助会員	3社・1団体（増減なし） 新規入会：JAPAN WAY株式会社 退会：三谷ビジネスパートナーズ株式会社
	個人賛助会員	179人（5人減） 新規入会：23人、退会：28人
	活動会員	3,024人 （14人減） 新規入会：122人、退会：136人
体制	事務局体制	3人体制を維持（事務局長1人、正職員1人、契約職員1人）。
	コーディネーター体制	22人体制を維持（東京オフィス17人、関西デスク5人）。交代：東京オフィス1人（5月）、関西デスク1人（7月）
基盤強化	諸規程の整備	・「個人情報保護規程」一部改定（4月） ・「個人情報適正管理規程」および「手数料の取り扱いに関する取極め」（「職業紹介事業の業務運営に関する規程」補則）制定（5月） ・「人事評価規程」一部改訂（6月） ・「コーディネーター活動規程」、「旅費規程（コーディネーターの出張）」、「旅費規程」一部改定（7月） ・「労災特別補償規程」制定（7月） ・「手数料の取り扱いに関する取極め」（「職業紹介事業の業務運営に関する規程」補則）一部改定（8月）
広報活動	会報『ABIC Information Letter』発行	・ 活動会員やコーディネーターによる寄稿（活動レポート）、事務局だよりなどを掲載し、会員・関係先向けに発行。（4月、7月、12月）
	『日本貿易会月報』寄稿	・ 日本貿易会の機関誌『日本貿易会月報』の「ABIC PLAZA」のコーナーに活動会員やコーディネーターによる寄稿（活動レポート）を掲載。（毎号、年6回）
	ウェブサイト運営	・ 活動概要を年次更新。（8月）
	広告	・ 国際貿易投資研究所『世界経済評論』にて日本貿易会との共同純広告「経験、知見、人的ネットワークを生かした社会貢献活動」を掲載。（毎号、年6回）